R I. 第2620地区　静岡第2分区
三島西ロータリークラブ
週報
第2151号

事 務 所　静岡県三島市中央町4番9号　2F
TEL〈055〉976－6351　FAX976－6352
例 会 場　静岡県三島市本町6－35　呉竹
TEL〈055〉975－3210
会　長　佐野　宏三　　幹　事　前田　博利

広重版画より　三島　朝霧

第2215回例会

2018.7.12㊍

司　　会　鈴木郁夫君

ﾛｰﾀﾘｰｿﾝｸﾞ　「我等の生業」
指揮　柴崎恵子君

会長挨拶

会長　佐野宏三君

みなさん今晩は。本日は三島ロータリークラブより静岡第1グループ西原孝次ガバナー補佐と事務局の浅倉幸久様をお迎えしての例会になります。今夜は芦川会員の入会式とクラブ協議会が重なってしまいました。後ほど各委員会の委員長さんより年間の基本方針と活動計画の発表があります。本来なら西原ガバナー補佐より2620地区星野ガバナーの方針や新たに編成された静岡第1グループの実情をたっぷりお話して頂きたいのですが、時間配分の関係でガバナー補佐のお話の時間が非常に短くなって申し訳なく思っています
平成最悪の水害になった西日本豪雨、連日、災害の爪痕や片付けの映像が流れていますが、皆さん方の身の回りの自宅や会社が、浸水想定地域や土砂災害の危険地域なのかパソコンやスマホで簡単に検索できます「ハザードマップ」と入力すると、国土交通省より日本地図が出てきます。三島市をクリックすると中郷地区が浸水、箱根を背にした錦田、北上地区が土砂災害、危険度が高い低いは色の濃淡で地図上ですぐに見分けがつきます。日頃から地震や水害などの自然災害に対して危機意識と備えが必要だとつくづく感じました。
さて先週の金曜日、テレビ局の夜のニュースはオウム真理教の死刑執行や豪雨による差し迫った災害の避難勧告が主でしたが、国会では相続関連の法改正が40年ぶりに成立しました。翌日の新聞に記事は掲載されていましたが、映像を目にすることは有りませんでした。超高齢化社会が進み、家族のあり方も変化しています。これらに対応する為の法改正です。主なものとして「配偶者居住権」の創設、残された配偶者が、たとえ名義が子供や第三者に移転しても亡くなるまで自宅に住める権利が認められました。「登記所で自筆の遺言書を預かる制度」も創設されました。登記官が遺言の内容をチェックしますので遺言書の無効や紛失するおそれもなく、財産目録はワープロで作成しても良くなりました。また遺言者が死んだ後家庭裁判所での検認手続きも不要となります。相続権のない息子のお嫁さんが義理の父母の介護や看病に尽くしたとき、金銭の要求が出来るようになります。預貯金について、これまでは遺産分割の協議が成立するまで口座が凍結されお金を下ろす事が出来ませんでしたが、生活費や葬儀代支払いのため、預貯金の仮払い制度も新たに出来ました。その他遺留分、相続財産の計算等色々な変更があります。早ければ来年度から施行されます。詳しいことは私では無くて、当クラブに弁護士と税理士がいますので、そちらに相談して下さい

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	33/40	82.50%	34/40	85.00%
今　回	33/39	84.62%	会員総数	45名

欠席者　川名君、諏訪部(照)君、千葉君、野田君、
前田(邦)君、三田君

幹事報告

幹事　前田博利君

①本日、西原ガバナー補佐、浅倉ガバナー補佐事務局の2名でガバナー補佐公式訪問です。
②芦川哲也さんの入会式です。ロータリーバッジを西原ガバナー補佐につけて頂きます。
③秋元稔さんの入会諾否の書面を送っております。ご確認下さい。
④本日の例会はクラブ協議会です。各委員長宜しくお願い致します。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト　西原孝次ガバナー補佐（三島RC）
浅倉幸久ガバナー補佐事務局（三島RC）
許　祥哲さん

クラブ協議会

SAA　鈴木郁夫君

＜基本方針＞
三島西ロータリークラブの親睦を基調とした伝統を継承し、本年度会長の基本方針を踏まえ、例会時の会場監督であるという立場を自覚し、和やかの中にも規律ある例会の運営に努める。
＜活動計画＞
1.幹事、親睦活動委員会並びに各委員会との連絡を密にし、例会のスムーズで効率的な運営を行う。
2.テーブル配置換えは年4回実施する。
3.卓話者の所要時間を事前に把握し、時間調整など例会進行を適切に行う。
4.会場変更時には、事前打ち合わせを行い、必要な携行品等を準備する。
5.本年度よりの例会回数の変更に、適切に対応する。

会員増強維持委員会　委員長　野田和秀君

＜基本方針＞
4月の地区研修・協議会の分科会で、志田PDGが会員増強より会員維持の方に力を注いでほしいと主張されていたのが印象的でした。当委員会としても今年度は、会員維持・増強委員会として、会員維持のため「持続可能な良い変化を生むために」、当委員会をはじめ、理事会に於いても活発な意見交換の機会を作ると共に、合意形成に到れば変化への一歩を始めたい。
「持続可能な良い変化を生むために」は、ロータリーの新しいビジョン声明「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」から借用しました。
＜活動計画＞
1.2620地区年度目標に従い、会員純増2名以上を目標とする。
2.クラブ管理運営委員会をはじめ、他の委員会とも協働して、会員維持のための情報交換や活性化の為の意見交換を図っていく。
3.前年度のクラブミーティングでの意見結果を参考にして、候補者情報の収集を進めると共に、ターゲットを絞り込み粘り強く勧誘する。

クラブ広報委員会　委員長　伊丹秀之君

＜基本方針＞
広報委員会の役割はクラブが地域社会において何をやっているのか、クラブが実施している活動内容を広く多くの人達に理解を深めてもらう。その為に何をするのかです。
＜活動計画＞
1.地域メディアに積極的にロータリー情報を提供しロータリーに対する認識を深めていただく
2.週報またはロータリーの友等を人が集まる場所に置かせていただき多くの人達に広くロータリー活動を理解していただく
3.各地域にある公民館等に会員が手分けして週報・ロータリーの友の配布をお願いする

クラブ管理運営委員会　委員長　森崎祐治君

〈基本方針〉
1.年間プログラム作成:クラブ方針に基づき原則月3回（第1第2第4木曜日）とし卓話などのプログラムを作成する。
2.出席率の向上を目指す:メーキャップ情報を発信する。
3.IT（情報技術）の推進を図るための調査研究をする。
〈活動計画〉
1.クラブ方針に基づき、卓話などのプログラムを作成する。
2.なるべく多くの会員に卓話の機会をつくるため、近年の卓話実績を参考として卓話者を選ぶ。
3.卓話者には事前に確認の連絡をする。
4.卓話日程の変更は、1か月前までに委員会に報告することをお願いする。
5.年間出席率100%の会員に記念品の贈呈を行う。
6.その他必要に応じ、クラブの効果的な運営を行う。

親睦活動委員会　委員長　栗原達治君

〈基本方針〉
ロータリー活動は、親睦に始まり、親睦にて終わると言われています。会員及び会員家族の親睦の充実をはかり、SAAと連携の元、楽しい例会、楽しいクラブ作りに努める。
〈活動計画〉
8月若しくは5月　親睦家族例会　（例会日、例会場変更）
12月20日（木）クリスマス家族例会（例会時間変更）
1月10日（木）4クラブ合同新年会（ホスト:三島西）
6月28日（木）サヨナラ例会（例会時間変更）
テーブル会は年4回実施する
夜間親睦例会:年3回程度各テーブルにアルコール飲料を提供
ビール2本程度

ロータリー情報委員会　委員長　矢岸克行君

〈基本方針〉
1.ロータリーの情報を会員に提供しロータリー知識の向上に努める
2.新会員がロータリー活動を充分に理解していただく為に綱領･定款･クラブ細則や各委員会の目的と任務について理解していただく為の説明･支援を行う。
〈活動計画〉
1.新会員を迎えるにあたり、会長･幹事･推薦者等々と勉強会を開催し、会員の特典、そして義務について説明する。
2.地区大会、地区研修･協議会に参加し情報の収集に努める。

職業奉仕委員会　委員長　藤江康儀君

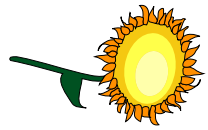
＜基本方針＞
1.職業奉仕はロータリー活動の基本理念で、仕事の重要性が強調され事業及び職業上の高い倫理水準を実践し、奉仕の理念を推進して参ります。
2.会員各位は、自らの職業的知識の向上と相互の理解を深め、実施参加を通じて地域社会に職業奉仕を行う機会を推進して参ります。
＜活動計画＞
1.会員相互の親睦や交流を図り、職業や奉仕に対する理解を推進する。
2.職業奉仕の理念に基づき、活動計画の立案、予算の概要等検討する。
3.今期職業奉仕月間である来年1月は、職業奉仕プロジェクトを実施する絶好の機会です。現場見学会を実施し職業奉仕の倫理感について奉仕の理念を伺います。

社会奉仕委員会　委員長　平出利之君

＜基本方針＞
地域社会への奉仕活動を通して、会員個々人が奉仕の理想を実践する機会を提供すると共に、地域社会における三島西クラブの認知度向上に資する。
＜活動計画＞
1.見晴フェスティバルへの参加･協力
2.ポリオ募金事業への協力
3.盲導犬育成事業への協力

国際奉仕委員会　委員長　西本和夫君

〈基本方針〉
三島西RCの伝統を重んじた事業を中心とした国際的な交流を促進する。
若年層の参加を促し親睦を含めた国際交流を広げていく。
〈活動計画〉
台湾苗栗東南RC記念式典への参加　12月
交換研修中学生の台湾苗栗市への派遣　3月
台湾苗栗RC記念式典への参加　3月
三島市国際交流フェアーへの参加協力　6月



ロータリー財団米山委員会　委員長　柴崎恵子君

＊ロータリー財団
絆を深めロータリー活動を活性化しよう!
ロータリー財団への寄付は奉仕活動の為必要な資金を提供し、それを自分達で利用する。つまりDonation(寄付)というよりContribution(貢献)ではないかと思います。

[活動計画]
ロータリー財団への寄付と補助金の積極的な活用。
地区目標の達成に協力する。

地区目標　年次寄付US$ 150/人、年（ゼロクラブ、ゼロ）
恒久基金寄付（ベネファクター）US$1000、
各クラブ1名以上
ロータリーカード　加入推進

米山梅吉記念館への支援
日本のロータリーの創始者、米山梅吉翁の遺品など貴重な資料を保管展示
創立50周年記念式典を2019年9月に開催予定

ロータリー米山記念奨学会支援

おめでとう

会員誕生日　遠藤（正）君、矢岸君
入会記念日　椙山君、橋本君
奥様誕生日　鈴木（郁）君

スマイルボックス

◆西原ガバナー補佐、本日はお世話になります。事務局の浅倉君と伺いました。ガバナー補佐として第1グループをまとめていきたいと思いますのでみなさんのご協力をよろしくお願いいたします。
◆米山君、免許を取得して50年あまりになりますが、初めてガス欠をやってしまい、遠藤君の御子息にお世話になりました。
◆佐々木君、遠藤眞道様、ありがとうございます。
◆古屋君、すみません、早退します。
◆ゴルフ同好会、7月8日（日）に富嶽カントリークラブにて、西本年度の取りきり戦を開催しました。優勝関本さん・準優勝平出さん・3位須田さんでした。　次回は9月16日（日）中伊豆グリーンで行います。

入会おめでとう

芦川哲也君

生年月日　昭和32年9月4日
事業所　静岡中央銀行
職業分類　銀行
役職　取締役営業統括部長兼営業企画部長
推薦者　関本照文君・関本文彦君・遠藤正幸君

ガバナー補佐挨拶

静岡第1グループガバナー補佐
西原孝次君

三島R.Cの西原です。私はロータリー歴27年になりますので、当クラブの皆さんの中には面識のある方も多く、安心して訪問する事ができます。
今年度から新グループを編成しましたが、そもそも編成替えした最大の目的は、会員数が減少した事によって地区の予算が厳しくなった事と、ガバナーを選出するのも難しくなった事で、11分区から8グループに減らした事だと思っています。グループ活動費で30万円、IM助成金で60万円が節約でき、他の活動費に振り替えができます。
ガバナー補佐の役割は、ガバナーを補佐する事とグループを代表して地区・地域との連携を図る事です。今年度は、計画書に載せてありますように〈伊豆半島のロータリーは1つ〉という事で、旧第1分区と第2分区を早く1つにまとめてゆく事だと思っています。
地区の事については、計画書また会費負担金・地区目標について14項目ありますが、本日は時間がありませんので、各クラブから要望のある11項目の「R.L.I」については、次回お話ししたいと思います
今年1年よろしくお願い致します。

出席表彰

ホームクラブ100%
宇田川　茂君　西本　和夫君

修正出席率100%
赤池　克斗君　木村安紀夫君　栗原　達治君
佐々木雅浩君　佐野　宏三君　柴崎　恵子君
鈴木　郁夫君　野田　和秀君　橋本　裕子君
原　久一君　前田　博利君

（週報担当:木村安紀夫）